

南桂子 散歩道

銅版画展

san po michi

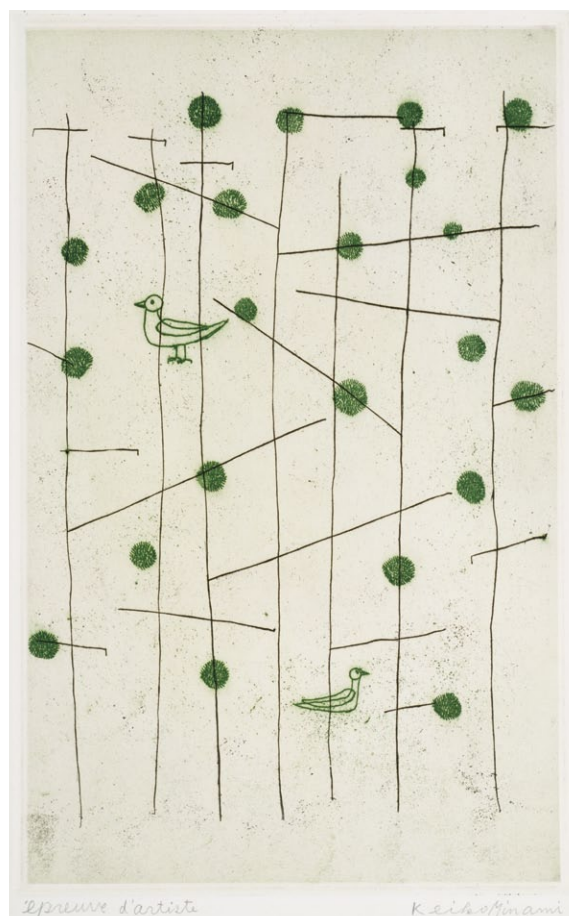
2015 Summer Exhibition 7.18 → 9.23

南桂子(1911-2004)は富山県に生まれ、高等女学校時代から絵画や詩作を試みました。戦後、東京で油彩を発表していた頃に浜口陽三(1909-2000)を通じて銅版画の面白さを知り、1953年にフランスへ旅立ちます。それからパリで約30年、その後サンフランシスコに渡って15年制作し、数々の銅版画作品を生み出しました。叙情的な作品は、ユニセフの発行物に採用されるなど、今なお世界中の人々に愛されています。

南桂子の作品には、森や木々が繰り返し登場します。レースのような線でつづられた森、はしご状の林、音符のように実ったさくらんぼ。このような抽象を交えた形の面白さに加え、銅版画ならではの丹念な手仕事による淡い光の表現も、作品の魅力のひとつです。その光に包まれて森の情景に不思議な奥行きが生まれ、物語世界がはじまります。

今回の展覧会は、その森の小さな葉っぱや小鳥たちが主人公です。技法の解説や、細部を拡大したカードを見ていただき、作品の中に入り込むお手伝いをいたします。繊細な情景の中をころゆくまで散策し、ささやかなモチーフから物語を想像しながらご覧ください。

南桂子の銅版画約50点と併せて、浜口陽三の銅版画約10点を展示します。



A

展覧会概要

日時：2015年7月18日(土) - 9月23日(水・祝)

休館日：月曜日(7/20、9/21は開館)、7/21(火)、8/28(金) 12時閉館

開館時間：11:00 ~ 17:00 (最終入館 16:30。土日祝は 10:00 開館。)

《ナイトミュージアム/会期中第1・3金曜 20:00 まで開館/最終入館 19:30》

入館料：大人 600円 大学・高校生 400円 中学生以下 無料

※第1・3金曜...8/7、8/21、9/4、9/18の4日間

※休館日、開館時間、出品作品等は都合により変更する場合がございます。

※8/28(金)はイベント開催のため、12:00以降は展示が見られません。(ご予約者のみ 17:30より入館受付)

美術館概要

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7 TEL: 03-3665-0251 FAX: 03-3665-0257

Email: musee@yamasa.com HP: http://www.yamasa.com/musee/

アクセス：東京メトロ半蔵門線「水天宮前」3番出口そば 東京メトロ日比谷線「人形町」徒歩8分
首都高速箱崎 I.C 浜町出口又は清洲橋出口 東京シティエアターミナル駐車場前



B



E

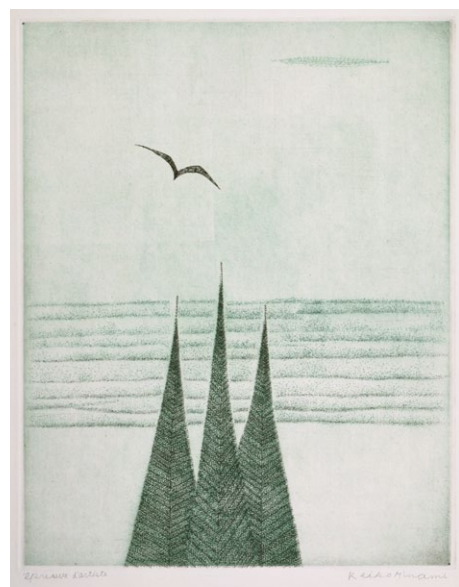


C

- A. 「林」 1957年 銅版画 29.0×18.0 cm
- B. 「公園」 1956年 銅版画 29.2×29.2 cm
- C. 「森と城」 1978年 銅版画 34.6×28.8 cm
- D. 「2人の少女と風せん」 1974年 銅版画 35.5×28.9 cm
- E. 「さくらんぼの木」 1962年 銅版画 39.4×28.3 cm
- F. 「3本のモミの木」 1958年 銅版画 37.3×29.2 cm



D

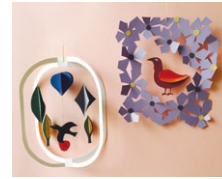


F

◆ ワークショップイベント ◆

「風にそよぐモビールづくり」

南桂子作品をイメージしたモチーフをつなげて、オリジナルのペーパーモビールを制作します。



画像はイメージです
左：親子対象
右：大人対象

日 時—8月24日(月)

【午前の回】親子対象* 10:30～12:30

【午後の回】大人対象 14:30～16:30

*こどもは約4歳(はさみを使える)から小学生くらいが対象です。

*親子ペアにつきモビール1点の制作です。

*【A】と【B】では難易度が異なります。

講 師—サルビア工房

上原かなえ(デザイナー・クラフト作家)

定 員—【A】親子ペアで10組 【B】10名

参加費—【A】親子ペアで3000円(材料費込)

【B】1名3000円(材料費込)

持ち物—はさみ

申 込—7月22日(水)11:00より電話にて受付開始(先着順)

※休館日の開催となりますが、参加の方は展覧会をご覧いただけます。

※お申込み後、開催直前でのキャンセルはご遠慮ください。

◎サルビア工房(上原かなえ)

紙やフェルトなどのさまざまなものを素材に、デザインと手仕事で暮らしをいろいろ作る作品づくりをしています。

<http://www.salvia.jp/koubo.html>

◆ 音楽イベント ◆

青葉市子 LIVE「木かげの音楽会」

クラシックギターの弾き語り、南桂子作品に通ずる少女の心の風景を歌いあげます。



日 時—8月28日(金)

開場・受付開始 17:30 / 開演 18:30 (一時間ほどを予定)

出 演—青葉市子(アーティスト)

定 員—60名

参加費—3500円

申 込—7月22日(水)11:00より電話にて受付開始(先着順)

※参加の方は展覧会もご覧いただけます。

※イベント当日は12:00～17:30の間は準備のため閉館となります。

※お申込み後、開催直前でのキャンセルはご遠慮ください

◎青葉市子

1990年出生、京都で育つ。

17歳からクラシックギターを弾き始め、

2010年1月、19歳の時に1stアルバム「剃刀乙女」でデビュー。

これまでに4枚のオリジナル・アルバムを発表。

<http://ichikooba.com/>



◆ special ◆

南桂子の世界へ「記念撮影コーナー」

展示作品にちなんだフォトコーナーを特別に設置します。

※画像はイメージです。作品は変更となる場合がございます。

プレスリリースご担当者様へ

ぜひ展覧会にお越し下さい。あわせてご取材いただけますと幸いです。

画像ご希望の際は、作品画像のアルファベットをお申し付けください。

お問い合わせは広報担当の新田(ニッタ)までよろしくお願いします。